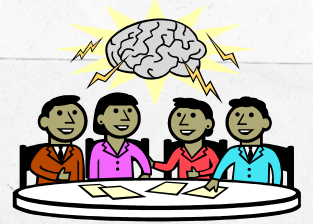


今年も
よりよい学校づくり

をめざして
第1回 学校会議
が始まりました。
保護者の方も、一度見学に
いらして下さい。

志度高校学校会議

2008.6.23



携帯電話校内持ち込み許可に関する提案（生徒）

2008.6.23

私たちは前回の学校会議で携帯電話の校内持ち込み許可について以下のような理由をつけて提案しました。

- ・ 登下校時の安全
- ・ 親との連絡
- ・ 公衆電話の減少
- ・ 高校生の必需品



部活動に入っている生徒の中でルールを守って携帯電話を持って来れず、夜遅くの帰宅時での連絡に困っている生徒が多くいます。また、前回の学校会議で全校生徒にアンケート調査をしたところ、現状の7割以上の生徒が校内に持ち込んでいるという結果が浮き彫りになりました。このことは、携帯電話持ち込み不許可というルールがいかにか時代に合っていないかを示しています。

前回の学校会議の中で、私たちの提案に対して、保護者、教職員側から下記のような意見が出されました。それに対する私たちの考えを以下に答えようと思います。

1. 携帯電話を持ち込むことで、どうして学校がよくなるのか

教職員からの意見

(学校会議は志度高校をより魅力ある学校にするために存在する。携帯電話の持ち込みを許可することが学校を良くすることにつながると思えない)

携帯電話校内持ち込みに関するルールについて（生徒）

2008

携帯電話を校内に持ち込む際の具体的なルールについては、三者合意された後、三者で話し合ってから決めていくべきだと思いますが、生徒理事会で罰則等について協議したので、そこで話し合った内容を報告します。

○使用について

- ・ 電源を切り、校内では使用を禁止する。
(見つかった場合に、電源が入っていないければ罰則の対象にならない。)

参考 学校行事（遠足など）については合意後、三者で話し合う必要が

生徒の
【遠足の
使用可
使用不可

三年間をかけて、生徒から提案された『携帯電話校内持ち込み許可』が今回の学校会議で可決されました。しかし、使用について 保管について 罰則について等まだまだ、三者で話し合いながら決めていかなければならないことがたくさんあります。
校長先生からは『**当たり前前**のことが、**当たり前前**にできる生徒に』とのお言葉を頂き、生徒一人ひとりが携帯の使用ルールを守っていくという意識の大切さが問われこととなりました。

